

SASEBO OROSHI



DANCHI NEWS

佐世保 卸団地ニュース

発行/佐世保卸団地協同組合 編集/教育広報委員会 〒857-1162 TEL(0956)31-6333

URL <http://www.oroshidanchi.com> E-mail oroshidanchi@bi.wakwak.com

第53回ソフトボール大会

9月29日、爽やかな秋晴れのもと吉井北部運動広場において第53回卸団地ソフトボール大会が開催された。

まず、参加の7チームが2パート（Aパート3チーム編成・Bパート4チーム編成）に分かれてのリーグ戦は各パートで熱戦が繰り広げられ、珍プレーや好プレーで盛り上がりを見せた。そして、Aパート1位のにつせいAとBパート1位の藤村薬品で行われた決勝戦は大接戦の白熱した試合展開となり、最後は藤村薬品が1点差で大会を制した。



優勝した藤村薬品の皆さん



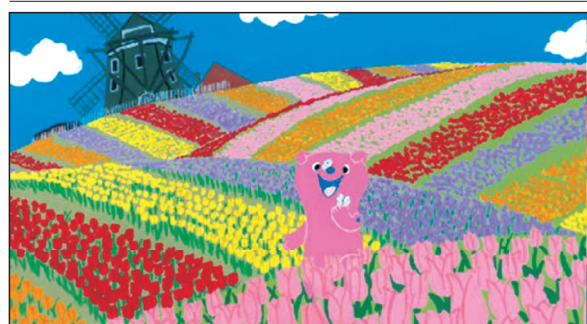
★優勝★ 藤村薬品

(Aパート1位)につせいA
【Aパート】

①	○につせいAー 橘 高 ●
	25 2
②	○橘 高ー 十八親和銀行 ●
	9 7
③	○につせいAー 十八親和銀行 ●
	15 4

(Bパート1位)藤村薬品
【Bパート】

①	○大 興ー につせいB ●
	22 0
②	●日本エネットー 藤村薬品 ○
	2 7
③	●大 興ー 藤村薬品 ○
	3 4
④	●につせいBー 日本エネット ○
	1 4



あなたのいちばんに。



十八親和銀行

テーブルマナー研修

10月24日、セントラルホテル佐世保においてテーブルマナー研修が開催された。コロナ禍を挟んで約6年ぶりに行われたこの研修は「洋食フルコースのいただき方」を学ぶもので、12社から34名が受講した。

講師にソシアル淳心ファッションビジネス専門学校講師の梶谷よし子氏を迎え、ナイフやフォーク、グラスの持ち方を始め食事中心にやってはいけないことなど、披露宴やパーティなどの場で料理を楽しむ美味しくいただくためのポイントや様々なマナーを、実際に料理をいただきながら学んだ。また、講義中は質疑応答も頻繁に交わされ、梶谷先生の熱き指導で大変有意義な研修となった。



講師の梶谷よし子氏



献血活動

10月22日、組合会館前駐車場で献血活動が行われた。今回は25名の方にご協力いただいた。輸血用血液製剤使用の需要が拡大している一方、少子高齢化に伴う若年人口の減少で献血者数が減少し、血液製剤の在庫量を安定的に維持することが困難になっている背景もあって、卸団地では年2回(3月頃と10月頃)献血活動を行っている。



防災管理委員会

10月23日、組合員各企業の防災管理委員23名出席のもと防災管理委員会が開催された。今回はまず、全国はもとより県内でもなかなか減少傾向に至らない極めて悪質・危険な犯罪である「飲酒運転」についてのDVDを視聴。いかに加害者側として被害者側の人生を狂わせるかが分かった。

次に早岐警察署交通課の馬場一幸係長より交通安全講話があった。県内及び管内における今年の交通事故状況報告では歩行者関連の事故が増えているとの事で、現在長崎県警で推進している歩行者の「手のひら運動」と運転者の「止まらんば運動」の説明がなされた。また、飲酒運転はもとより飲酒していない場合

でも何らかの不注意で交通事故を引き起こす可能性がある。いかなる理由であれ交通事故を起こした場合は絶対にその場から立ち去らないよう指導があった。そして、職場の方やご家族にもぜひ話をしてほしいとの事であった。



卸団地あれこれ

「60周年に向けて」

60周年に向けて、理事会で先ず式典・懇親会の日程を検討した。式典・懇親会は令和8年9月11日(金)、ホテルオークラJRハウスステンボスに決定した。記念事業は今後検討することになった。そこで、50周年の記念事業を振り返り、60周年記念事業のヒントにしたい。50周年記念事業は次の通りである。

- ・記念講演会は高田明氏にお願いした。演題は「夢持ち続け日々精進」であった。
- ・記念式典・祝賀会では功労者表彰、だんち太鼓・海上自衛隊音楽隊の演奏会を実施した。引き出物は英会話学習機だった。
- ・佐世保市ヘリズム時計を寄付(佐世保市民文化ホール正面玄関入口で、現在も時を刻んでいる)。
- ・卸団地全景を航空写真撮影し、航空写真はパネル化して大会議室、理事長室、役員室の写真を入れ替えた。
- ・50年の歩みDVDを作成し、記念式典で映写した。
- ・記念誌発行。表題は「森より半世紀」で、内容は座談会、組合員紹介、組合の歩み等であった。
- ・出資配当は、通常3%(5,136千円)を記念配当として5%(8,520千円)。

横断歩道 止まらんば運動

～横断歩道は歩行者が優先です!～

運転者の方へ

横断歩道は、歩行者が優先です! 歩行者が横断しているときや、横断しようとしているときは、横断歩道の手前で一時停止し、歩行者に道を譲りましょう!

「◇」マークの先には横断歩道があります! 必ず、歩行者の有無を確認しましょう!

横断歩道に接近する場合の義務

横断歩道に接近する場合、その横断歩道の直前で停止できるような速度で進行しましょう! ※横断歩行者がいないことが明らかの場合を除く。

横断歩行者がいる場合の一時停止

前方の横断歩道を横断し、又は横断しようとする歩行者がいるときは、横断歩道の手前で一時停止し、歩行者の進行を妨げないようにしましょう!

側方通過前の一時停止

横断歩道又はその手前の直前に停止車両がいる場合、その車両の側方を通過して前に出ようとするときは、その前に一時停止しましょう!

横断歩道の手前で追抜き禁止

横断歩道及びその手前の側面から30m以内では、前方を進行している他の車両の側方を通過してその前方に出ないようにしましょう!



さて、60周年記念事業として早々と頭に浮かんでいるのは卸団地の全景を航空写真撮影、航空写真はパネル化、組合会館前の地図看板の修正、ロイン前バス停の待合椅子の設置などである。今後追加していきたい。

- ・夏祭り抽選商品を豪華提供。
- ・展示場の机10台・椅子10脚入れ替え。
- ・テント4張り入れ替え。
- ・ソフトボール大会・ゴルフ大会用にスポーツタオル240枚作製。
- ・ボウリング大会・ゴルフ大会の賞品の充実を図った。

- ・縦横部会・雑貨部会・機電部会・食品部会の各部会へ助成(1社につき1000千円×40社=4,000千円)。
- ・青年部へ助成(1000千円×16社=1,600千円)。
- ・だんち太鼓の助成金を100千円から200千円へ増額した。その後、昨年度まで200千円を継続し、今期はだんち太鼓の創設50周年を記念して400千円助成した。

機電部会旅行記

チヨープロ佐世保支店

支店長 藤田 稔



今回の機電部会の研修旅行は10月4日から3日間、みちのく（青森・岩手）へ総勢13名で伺いました。早朝に佐世保を出発し、青森へはお昼少し前に到着。最初の目的地である文化交流館「ワ・ラッセ」で脂が乗った大間のマグロを堪能した後、郷土の誇りと絆を感じることができた豪華絢爛なねぶたを見学しました。そして予定外でしたが、映画「八甲田山」の惨劇を伝える「雪中行軍遭難資料館」に立ち寄りました。総勢

210名中、199名が犠牲者となった国内最大の遭難事故。直立のまま仮死状態で発見され、奇跡の生還を果たした後藤伍長の銅像が印象的でした。次に、バスは十和田湖から流れ出る奥入瀬渓流に向かいます。紅葉には早かったのですが、マイナスイオンを浴びながらの散策。表情豊かな清流と水面、樹木や苔など自然が織りなす美しさを全身で感じました。初日は三沢市にある星野リゾートの中でも人気の「青森屋」に宿泊。館内にはリンゴジュースが出る蛇口、広い池に張り出したインフィニティ感が味わえる露天風呂などの演出がありました。夕食は、古民家をイメージした雰囲気の中、割烹着姿でホタテや鯖、和牛などの郷土料理を振舞ってもらい、歓談も弾み心もお腹も満足。夕食後は、熱気あふれるねぶたのショーを楽しみ、初日の夜は幕を閉じました。

2日目は観光バスで八戸駅へ移動。観光列車（八戸〜久慈）に乗

り込み快晴の太平洋を眺めながらのイタリアンフルコースです。内装は車輛ごとに福島刺子織、青森のこぎん刺し、岩手の南部鉄など東北各地の伝統工芸をモチーフとしています。この人気の観光列車は団体予約を受け付けておらず、全員分の席が予約できず、私は観光バスで無数のウミネコの渡来で知られる蕨嶋神社へと別行動。しかしながら、ウミネコは既に撤収（残念！）。一行と久慈で合流し、国内最大の民間農場である「小岩井農場」で小休止した後、花巻温泉の紅葉館へ到着。カラオケがセットされた夕食会場では早速「神矢翔（シンプロジェクト・吉富社長）デイナーショー？」が無茶振りで開催。名曲「かあちゃん」が熱唱され、今回の旅行に華を添えていただきました。

最終日、リクエストにより「花巻東高校」に急遽立ち寄ることに。校内にはメジャーリーグで活躍する大谷・菊池両選手の手形とサインのモニユメントがあり、メンバーは興奮気味に手形に触れたり、



卸団地太鼓錬成会 50周年記念コンサート

9月28日、佐世保市民文化ホールにおいて卸団地太鼓錬成会「50周年記念コンサート」が行われた。佐世保を代表する郷土芸能「卸団地太鼓錬成会（だんち太鼓）」は今年で創設から50年を迎え、現在4歳〜69歳までの総勢30名が所属。コンサートではメンバー各々が日頃の練習の成果を披露し、心に響く音色と勇壮なバチさばきで観客を魅了した。



写真を撮ったりしていました。次の目的地である宮沢賢治記念館ではイーハトーブ（岩手県をモチーフとしたドリームランド）の温かく不思議な童話の世界観に浸りました。最後の観光地である三熊野神社では木造日本一の高さ（4.7m）を誇る毘沙門天像を拝観。昼食後、花巻空港へ向かう途中、3日間お世話になった77歳のベテランガイドさんから「実は今回のお仕事で退職します。最後にどのようなお客様に巡り会えるのかを

楽しみにしていました。」と言葉を詰まらせながら笑顔でご挨拶されました。温かいおもてなしへの感謝とこれまでのご苦労へのねぎらいを兼ねて全員で拍手を贈り、旅は締めくくられました。

北東北は自然・文化・人など日本の原風景を想起させてくれました。多少のハプニングはありましたが、それだけに面白く想い出深い旅となりました。機電部会というユニティだからこそ楽しめた親睦会でした。



人を思う。未来を思う。

商工中金

佐世保支店

TEL 23-8141

主な組合行事予定(令和7年1月～令和7年12月)

- ◆予定している各種行事は、諸事情によって延期もしくは中止になる場合があります。
- ※定例昼食会は、1・5月を除く毎月第1月曜に開催予定
※全員協議会は、4・6・9・11・3月の第3月曜に開催予定
- 〔令和7年〕
- 【1月】 新年賀詞交歓会(6日(月))
留学生対象企業説明会(17日(金))
新年懇親会(20日(月))
 - 【2月】 第52回ボウリング大会(21日(金))
普通救命講習(未定)
 - 【3月】 観桜会(未定)
 - 【4月】 新入社員研修(4日(金))
第11回絆づくりゴルフコンペ(27日(日))
 - 【5月】 通常総会・同懇親会(19日(月))
 - 【7月】 卸団地夏祭り(未定)
 - 【8月】 第14回絆づくりボウリング大会(22日(金))
 - 【9月】 定期健康診断(2日(火)～4日(木))
第54回ソフトボール大会(未定)
 - 【10月】 観月会(未定)
 - 【11月】 防災管理委員会(未定)
外国人材採用セミナー(未定)
第33回ゴルフコンペ(未定)

10月定例昼食会

9月2日、定例昼食会が開催された。今回は、9月に卸団地内で動物病院を開業され、新たに組合員となったティ・プロジェクトの代表取締役・大久保利博氏より、自社の事業内容をはじめ、自身の学生時代のエピソード、個人事業として創業するまでの経緯、会社設立から現在に至るまでの様々な経験談、そして今後の抱負について講話していただいた。



イチネン自動車リース

社用車のリース契約は、先進のサービスを提供されるイチネンの「メンテナンスリース」を是非ご利用ください。



“団地内路上駐車禁止”

迷惑駐車はやめましょう！
団地内は通勤車輛の路上駐車を禁止しています。

佐世保卸団地協同組合さま

組合員企業さま特典

祭壇 御柩 骨壺

20%引き

社員さまの

ご家族も契約
割引が適用
できます！

2親等の方(配偶者含む)
まで幅広く適用されています。

最新情報満載

ホームページをご利用ください。



法倫會館 大塔斎場

〒857-1161

佐世保市大塔町 616 番 18 号

0120-53-4040

ティ・プロジェクトの「09 Cafe コーヒー豆セット」を8名にプレゼント!!

- 問題** ルールに従って全ての空きマスに数字を埋めてください。
最後に(A)マスと(B)マスに入った数字を足してください。
- ルール** タテ9列、横9列のそれぞれに1～9の数字が1つずつ入ります。
3×3の太線で囲まれたブロックの中にも1～9の数字が1つずつ入ります。

答え (A) + (B) =

- ★正解者の中より抽選で8名の方に標題の景品をさし上げます。
当選者の発表は、卸団地ニュース第569号にて発表、掲載致します。
- ★応募方法…住所氏名・電話番号・会社名を(ハガキサイズ)ご記入のうえ、組合会館へ直接お持ち頂くか、又は郵送して下さい。
- ★応募〆切…11月30日まで必着有効
- ★応募先…佐世保市卸本町12-2 佐世保卸団地協同組合

★前回のクイズは応募総数24名中全員正解でした。厳正なる抽選の結果、次の4名の方に栄光エージェンシーの「家庭用クリスマスイルミネーションセット」をさし上げます。

筒井 玄一郎(玄洋商事)・本田 久美子(玄洋商事)・濱崎 友香(橘高)
鶴田 菜津美(日本エコネット) *組合へ受取にお越し下さい。

4		8		6	1			
					3			5
2			(A)				7	
				3		4		
		4			2			
3				1	9			
	8					3		(B)
1					8		5	6
		6	5	7				